

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日		月 日	
経過	当日術前		当日術後	
目標	心身ともに安定した状態で手術が受けられる		麻酔による合併症がない 疼痛が自制内で経過する	
検査	手術に必要な検査は終わっています		  血液の検査と胸腹部のレントゲンがあります	
食事	 絶飲食		朝から飲水が可能	
	/		/	
処置・観察	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります			
	毛剃りは原則として行いません 臍処置します (シャワー前) リストバンドを装着します (退院日まで装着します)	手術後以下の挿入物、装着物があります ・酸素 → 手術3時間後に取り外します ・心電図モニター → 取り外します ・点滴の管 → ・創部の管 → ・尿道カテーテル →		 創の状態を確認します
点滴・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください		 大きな点滴を2本と抗菌薬の点滴を3回/日行います ※痛い時は看護師に申し出てください	
	/		/	
行動	 制限はありません  以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し		手術室からベッドで病室に戻ります  ベッド上で安静にしてください	
	/		 看護師が体を拭きます  手術着からパジャマに着替えます  歩行できます (初回は看護師と共に)	
説明	 医師・麻酔医より説明 (外来または入院時) ・手術、麻酔について		 担当医より説明 ・手術結果について (家族の方へ)	
	 看護師より説明 ・入院生活について  薬剤師より説明 ・使用薬剤について ・持参薬確認		 看護師より説明 ・術後の注意点について ・安静について	

\* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日
経過	術後2～4日目		術後8日目(退院日)
目標	創感染がない 疼痛が自制内で経過する		疼痛が自制内で経過する
検査	 術後2・3日目に血液の検査  術後2・4日目にレントゲンが  あります		 術後5日目に血液の検査が あります
食事	医師の指示のもと、食事開始 (開始時期は個人で違います)		
			
処置・観察	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>創部の管 → 術後2～3日で 抜去し、排尿を 確認します</li> <li>尿の管 → 術後2～3日で 抜去し、排尿を 確認します</li> <li>点滴の管 →</li> </ul>  創の状態を確認します	状況を見て術後3～5日で抜去します  血液検査の結果が問題なければ 点滴の針を抜きます	退院時にリストバンドを外します
点滴・内服	 大きな点滴を2本と抗菌薬の 点滴を3回/日行います		
行動	 術後3日目～シャワー浴が 可能です  (傷の状態は個々で違うので、 スタッフよりお知らせします 週3回、病棟毎にシャワー日が 異なります)		
説明	 医師より説明 ・退院後の療養計画、 療養上の留意点について   看護師より説明 ・退院後の療養生活について (退院療養計画をお渡しします) ・次回受診日について		

